Saori Ikeuchi TIMES / no.026 / 2021.3.14 sun.

токуо

衆 東〒 池 H 京 1 内 院 本 都 1 さ 東 共 京 北 5 産 お Ö X ŋ 1 志 事 ()茂 務 X 2 所

池 内 さ お n 通

電話: 03-5939-6581 ファックス: 03-5939-6582 メール: tokyo12haus@saori-ikeuchi.com

「池内さおりラジオ コミュニストはフェミニスト はじめました!

ネットで聴けるラジオ番組の配信が始まりました。池内さおり さんが、聴き手の朝岡晶子さんや多彩なゲストとともに、ジェン ダー平等や政治のことなどをお届けする番組です。

初回2月27日のテーマは「わたしはなぜフェミニストになっ たのか」。池内さんは朝岡さんの問いかけにこたえて、家父長的 な因習の残る親族関係の中で「長男の嫁」として苦労を重ねた母 の体験を交えながら、自身の思いと変化を語りました。

番組は国外 13 ヵ国 (3月3日現在) でも再生されています。配信後、 Twitter には「素晴らしかった!」「リラックスして聞けるけど、 切実なフェミニズムの話が心に刺さった」「演説や講演などとはち がう形だからこその語り」など、多くの感想が投稿されています。 次回は3月13日(土)。今後、隔週土曜21時配信予定です。



、新鮮。

戦

は終わらな

収録中の池内さん(左)と朝岡さん

過去の配信はいつでも再生可能。 こちらからお聴き頂けます→



池内さおり Saori Ikeuchi 前衆議院議員

てが さい でも ラ でも ラ と るそうです。 日至 一難の業。ハジオを配っずともイ フジオを配信 いずともイン しょうか。し くつきスキルフ信できる時代 タかく媒体 己変 一キット、 代を放!通送 表が

と個どジて 力をまき新え人 通に大事っ人をオいい を余するして々政 し存事に人 てが通でるま 強す。日いいの治 て在なし々 治は、暮らしを支えるために政治な、ないされるともにつくり出すこい政治をともにつくり出すこい政治をともにつくり出すこい政治をともにつくり出すこい政治をともにつくり出すこの人生を豊かにするために政治は、暮らしを支えるために政治は、暮らしを支えるために政治は、暮らしを支えるために 感してのい暮 7 いのるら います。います。 政治の一人それが を担じている。 すこと たい!たい!たい!なんので見のなっことの の活動である。 し、政のに 治を 応 努姿じ を様て大 で

をし、新し な月い がも、出 新しいことを始め案がる媒体や繋がりいと挑戦の日々。 かりって方って いのロ まエナ

毎月12 日は



池内さおりがお待ちしている「TOKYO 12 HAUS」の日。 実施再開のめどが立ち次第お知らせいたします。

池内さおり トークタイム

新型コロナウィルスの状況を踏まえ、 当面の実施を見合わせます。



都ジェンダー平等委員会 **痴漢被害実態を告発**

池内さんが責任者をつとめる、日本共産党東京都委員会ジェンダー平等委員会は2月18日、 都庁内で記者会見し、痴漢被害についてのアンケート結果を発表しました。

アンケートは昨年8月から約3カ月間、インターネットで実施。1435人が回答しました。

池内さんは「私たちの社会は痴漢という性犯罪を正面から語り合ってこなかった。痴漢は日常にある性暴力、性犯罪。見過ごしてはジェンダー平等は実現できない」と意図をのべ、結果について報告。回答者の96%が被害経験があり、被害時の年齢は18歳以下が71.5%、小学生(12歳)以下が34.5%にのぼっています。被害後の後遺症に苦しみ、電車に乗れなくなって不登校・中退、転職や転居を余儀なくされたとの声も少なくありませんでした。

池内さんは「痴漢行為が被害女性にどれだけ 深刻な精神的・肉体的な苦痛や人生への打撃を 与えているか、これを理解することが痴漢対策 の上で極めて重要だ」と強調しました。

この結果を受け、同委員会メンバーの米倉春 奈都議は都議会本会議で、小池百合子都知事に 対し被害をなくすための対策を求めました。



とジェンダー平等委員会メンバー会見する池内さん(左から三人目

北区でフードバンク開催

池内さんは2月21日、北区・赤羽公園で開かれた「北区フードバンク」を訪れ、ボランティアスタッフの皆さんと挨拶しました。新型コロナの影響で生活が苦しくなっている方に無料で食料を提供する試みです(主催・同実行委員会)。

実行委員会の呼びかけに応え、前日までに200 キロもの米や食品、多額の寄付がよせられ、当日は250 人もの人が訪れて食料を受け取りました。会場で行われたアンケート(回答83人)には、収入が減って生活が困窮している(33人)など、深刻な生活の実態がよせられました。

パン作りワークショップ開催!

TOKY012HAUS(池内さおり事務所)で2月14日、「はからない、こねない、まるめない」パン作りのワークショップを開催。同名レシピ本の著者である根岸ひとみさんを講師に、北区在住の親子連れなど18人がパン作りを楽しみました。池内さんも参加し、焼きあがったパンを囲んで参加者と和気あいあいと交流しました。



講師の根岸さん(右)と池内さん

政治を変えよう!足立・板橋··· 各地でつどい

池内さんは2月、各地のつどいに参加。

16 日には板橋地区のオンライン都議選・総選 挙決起集会にビデオメッセージを寄せ、森発言問 題、この間聞き取りしたコロナ禍の保育園の実情 などを紹介。選挙勝利を訴え決意をのべました。

21日の足立西地域のつどいには30人近くが参加。「コロナ禍での病院など現場の様子がよくわかった」「次の選挙では必ず政権交代を実現したい」などの感想が寄せられました。

また 13 日には、民青都委員会主催のオンラインイベントに山添拓議員とともに出演しました。

北区都議補選ポスターから考える



ら)うすい愛子、せいの恵子両区議の篠原くるみさん(隣)、(下段左か講演した太田弁護士(左上)と主催

池内さんは2月20日、太田啓子弁護士を招いたオンラインジェンダー学習会に参加。公共空間におけるゾーニングの必要性や、社会の性差別構造について活発な意見交換がなされました。